

エコ涼ライフ

～打ち水で涼もう～



『打ち水』には、周囲の気温を下げるという効果のほかには様々な効果があります。気軽に楽しく行えることから、多くの人の『環境問題に対する意識啓発』や、『ライフスタイル・伝統文化の見直し』のよい機会となります。また、自分の住むあるいは働く地域で実施することで、疎遠になりがちなお隣さん同士の会話が生まれ、『コミュニティ再生』のきっかけともなります。

水の二次利用を基本原則とし、打ち水には、雨水やお風呂の残り湯、エアコンの室外機から出る水などを使用し、生活の中の『水の再利用』を心がけましょう。

ただし、打ち水をする時は、周囲の人に配慮したり、滑りやすいところは避けるなど注意してくださいね。

打ち水のやりかた

① 容器の準備

まずは水を入れる容器を準備しましょう。家の中にあるもので充分。



② 二次利用水の準備

雨水やお風呂の残り湯、エアコンの室外機から出た水などの二次利用水を使いましょう。水道水を使ってははいけません。



③ よーい始め！

ひしゃくがなければ、手でバシャバシャ。じょうろやペットボトルで水を打つもよし。路面だけでなく、屋上や、ベランダ、「壁打ち」でも、日向でも日陰でも効果あり。



- ① 打ち水は、朝夕の涼しい時間に
- ② 日向よりも、日陰や風通しのよい場所に
- ③ できる限り、大勢で広範囲に行うとより打ち水効果が持続します。

二次利用水とは次のような水を想定しています。

〈個人、一般家庭で打ち水するときには〉

お風呂の残り湯、エアコンの室外機から出る水、雨水、台所のすすぎの残り水、米のとぎ汁、二層式洗濯機のすすぎ水、雑巾がけのすすぎ水、子ども用プールの残り水…

〈商店街、地域、団体で打ち水するときには〉

左記の他、製氷機の期限切れの水、氷、井戸水（飲料水でないもの）、浴場施設（銭湯など）の残り湯、近隣の公共施設、幼稚園、保育園、学校、スポーツ施設などのプールの水、公園の噴水などの水、川の水、池の水…

打ち水をしたら…

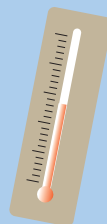
● 窓を開けて外の風を取り入れてみましょう

打ち水をすると、周囲の気温が下がって風が起こります。お庭やベランダで打ち水をしたら、窓を開けて自然の風を感じてみましょう。朝や夕方特に気持ちいいですよ。

● 何度下がったかな？ 気温を測ってみましょう

打ち水をすると、周囲の気温が2℃程度下がると言われています。打ち水の前と後で、何度下がったのか、測って調べてみましょう。たくさん打ち水すると気温は大きく下がるのでしょうか？ 時間はいつ頃がいいのでしょうか？

夏休みの研究テーマにもいいかもしれませんね！



打ち水写真館

皆さんから寄せられた写真を紹介します。



山間の旅館で・・・

(由布市 月燈庵 さん)

ビール工場で

(日田市 サッポロビール さん)

8月23日に行われた、一斉打ち水の模様です。



臼杵市 八町大路

臼杵市の城下町にある「八町大路」で、夜市にあわせ、井戸水を使った一斉打ち水が行われました。かつては暮らしに欠かせない存在として、臼杵や八町大路の町並みの成立にも深く関わっていたという、井戸の見直しがテーマになっています。



昭和の町 打ち水大作戦

豊後高田市では「昭和の町」をテーマにしたまちづくりが進められています。この町の新たな夏の風物詩として、ほおずき市等にあわせ、一斉打ち水が行われました。



水を大事に使うアイデア

打ち水の写真と合わせて、様々なアイデアが寄せられました。

雨水をためて庭木に水やり

雨水をタンクにためて庭木の水やりに使っています。雨が降るのが楽しみになりそうです。

(臼杵市 K さん)



エアコンの排水で自動打ち水



オフィスのエアコンの排水を用いて、自動打ち水システムを作製しました。地面だけでなく屋根にも打ち水しています。

(中津市 吉村 さん)